

## 2025年3月期 第1四半期 連結決算概要

- 売上高は 213 億円(前年同期比△0.3%)、営業利益は 8.3 億円(△29.0%)  
親会社株主に帰属する四半期純利益は、3.5 億円(△55.0%)
- 国内計測制御事業は、前年同期と比較して、配電盤事業の増収により増収（スマートメーター事業の売上高は微増）。利益面においては、製品構成の一時的な変動や販売管理費の増加等により、減益
- 海外計測制御事業は、前年同期と比較して、オセアニア向けの出荷は順調に増加した一方で、英国向けの出荷は顧客の在庫調整により減少したこと等により減収減益

### 1. 連結業績

2025年3月期 1Q（2024年4月1日～6月30日）

	24/3 期 1Q	25/3 期 1Q	前年同期比	
			金額	比率
<b>売上高</b>	21,367	21,300	△67	△0.3%
国内計測制御事業	11,975	12,449	473	+4.0%
海外計測制御事業	9,581	9,030	△550	△5.7%
不動産事業	143	138	△5	△3.9%
調整額	△334	△318	15	—
<b>売上総利益</b>	5,011	5,102	90	+1.8%
売上総利益率	23.5%	24.0%		+0.5pt
<b>販管費</b>	3,842	4,272	429	+11.2%
販管費率	18.0%	20.1%		+2.1pt
<b>営業利益</b>	1,169	830	△339	△29.0%
営業利益率	5.5%	3.9%		△1.6pt
国内計測制御事業	1,046	861	△184	△17.7%
海外計測制御事業	55	△106	△161	—
不動産事業	74	74	△0	△0.4%
調整額	△6	0	7	—
<b>経常利益</b>	1,380	952	△427	△31.0%
<b>親会社株主に帰属する 四半期純利益</b>	768	345	△423	△55.0%
1 株当たり四半期純利益（円）	16.43	7.37	△9.06	—

## 2. 事業ポートフォリオ別売上高

### (1) 国内計測制御事業

#### ① 売上高

(百万円未満切捨)

	24/3 期 1Q	25/3 期 1Q	前年同期比		8/6 修正 25/3 期 通期予想
			金額	比率	
スマートメーター事業	8,334	8,372	38	+0.5%	33,000
ソリューション事業	2,494	2,580	86	+3.5%	13,000
配電盤事業	1,141	1,489	347	+30.5%	8,000
合計	11,970	12,443	472	+3.9%	54,000

※ 売上高は外部売上

※ 管理会計上の参考値

※ 24/3 期 2Q より売上の現況を踏まえ、集計方法を一部変更しております。これにより、24/3 期 1Q の数値は、当集計方法を選り適用した後の数値となっております。

スマートメーター事業：電力会社へのスマートメーター及びスマートメーター周辺製品を含む計測制御機器の  
販売事業

ソリューション事業：電力会社以外の顧客へサービス・製品を提案・提供し、顧客の課題を解決する事業

配電盤事業：配電盤の販売事業

### (2) 海外計測制御事業

#### ① 売上高

(百万円未満切捨)

	24/3 期 1Q	25/3 期 1Q	前年同期比		8/6 修正 25/3 期 通期予想
			金額	比率	
オセアニア	3,842	4,469	626	+16.3%	22,000
欧州	3,803	2,461	△1,341	△35.3%	14,000
アジア	1,157	1,325	167	+14.5%	4,500
中東・アフリカ	475	487	12	+2.6%	2,000
合計	9,279	8,745	△534	△5.8%	42,500

為替レート	132.42 円/USD	148.63 円/USD
-------	--------------	--------------

152.36 円/USD  
(前提)

※ 有価証券報告書ベースとした分類により算出 (外部売上)

## 3. 事業計画の進捗状況 (25/3 期 1Q)

### (1) 国内計測制御事業

	進捗	状況
スマートメーター事業	◎	・現行スマートメーターの出荷は、順調に推移 ・第2世代スマートメーター生産体制構築は計画通り
ソリューション事業	◎	・メーター販売 (電力会社以外) は、順調に推移 ・スマートロックは、客先の在庫調整により計画未達
配電盤事業	◎	・企業の設備投資堅調に伴い、順調に推移

### (2) 海外計測制御事業

	進捗	状況
オセアニア	○	・オーストラリア・ニュージーランド向け出荷はともに順調
欧州	◎	・客先の在庫調整が続くも、計画比で順調に推移
アジア	◎	・出荷の前倒しもあり、販売堅調
中東・アフリカ	×	・出荷時期調整により、計画未達

#### 4. 研究開発、減価償却、設備投資

(百万円未満切捨)

	24/3 期 1Q	25/3 期 1Q	前年同期比	
			金額	比率
研究開発費	758	917	159	+21.0%
減価償却費	558	524	△34	△6.1%
設備投資額	353	330	△23	△6.6%

#### 5. 2025 年 3 月期 連結業績予想

第 2 四半期累計期間および通期の連結業績予想につきまして、2024 年 5 月 9 日発表の予想を下表のとおり修正しました。

(百万円未満切捨)

	25/3 期 2Q 累計		増減		25/3 期 通期		増減	
	期初計画	8/6 修正予想	金額	比率	期初計画	8/6 修正予想	金額	比率
売上高	41,000	43,700	2,700	+6.6%	90,000	97,000	7,000	+7.8%
国内計測制御事業	24,300	24,700	400	+1.6%	53,500	54,000	500	+0.9%
海外計測制御事業	17,000	19,300	2,300	+13.5%	37,000	43,500	6,500	+17.6%
不動産事業	250	250	-	-	600	600	-	-
調整額	△550	△550	-	-	△1,100	△1,100	-	-
営業利益	1,000	1,500	500	+50.0%	4,700	5,000	300	+6.4%
国内計測制御事業	450	1,050	600	+133.3%	2,600	2,900	300	+11.5%
海外計測制御事業	400	300	△100	△25.0%	1,800	1,800	-	-
不動産事業	150	150	-	-	300	300	-	-
調整額	-	-	-	-	-	-	-	-
経常利益	1,000	1,400	400	+40.0%	3,900	4,600	700	+17.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	300	400	100	+33.3%	2,000	2,700	700	+35.0%
			ROE (自己資本当期純利益率)		4.0%	5.4%	-	+1.4pt

#### 修正の理由

##### (1) 売上高及び営業利益

- 国内計測制御事業において、スマートメーター事業の販売が期初予想時を上回ることから、売上高は期初予想値を上回る見込み。利益面でも、増収や費用の抑制などにより期初予想値を上回る見通し。
- 海外計測制御事業は、事業面では概ね期初の予想通りに推移することが見込まれるが、円安による換算レートの見直しにより、売上高は増加する見通し。

##### (2) 経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益

- 経営資源の有効活用と資産効率の向上を図るため、不動産事業の一部の土地および建物を売却する方針を決議したことに伴い、固定資産売却益を特別利益として通期に計上する見通し。
- また、政策保有株式の売却に伴う投資有価証券売却益を、第 2 四半期累計期間及び通期に特別利益として計上する見通し。
- 海外子会社において、事業構造改善費用を期初の通期連結業績予想数値に営業外費用として織り込んでいたが、費用の内容を精査した結果、勘定科目を特別損失に変更。

※ 本資料記載の連結業績予想は本資料公表日現在の見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。ホームページ(<https://www.osaki.co.jp/ja/ir/finance/financialdata.html>)に業績・財務 Excel データを掲載しています。